

---

# 【ももたろう2】

とよー

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

【ももたろう2】

### 【Nコード】

N2277W

### 【作者名】

とーよー

### 【あらすじ】

とーよーの童話シリーズ

オニを退治し、一時は村の英雄とまでなった桃太郎であったが、キビダンゴ1コというあまりにも見合わない先払い報酬による家来騒動が発覚し、この事によって動物愛護団体からの強い圧力が掛けられるものとなっていった。

「そんなつもりでは無かった」…という桃太郎側の見解も通る事無く、さらに、避難の矛先は、キビダンゴを作ったおばあさんにまで向けられていった。

「え？3つにした理由ですか？とくに、これといった理由は無いですが…」

「とぼけるな！！」

バン！！…と、取り調べをしていた警察も、その感情を露にし、被害者側である、イヌ、サル、キジ、の3方もこの件に関しては納得していなかった。

「コンバンワン。まあ、自業自得ですよ。最初っからなんかオカシイーな」とは、思っていたんですよ。いやいや本当に。普通に冗談か何かだと思ってましたから。だって、そうでしょ？キビダンゴ1コですよ？普通に考えて、そんなんで鬼ヶ島なんて危ない所に乗

り込んでいけるわけないとフツ―は考えるだろーし、ほーら進め！ほら進め！等といったリーダー気分で接つされる覚えも無いわけですから。ワンワンワン」

「その程度ならまだ良いですよ。え？ワタクシですか？はい。キジです。ええ。そうです。ワタクシが船から1人、先回りし、鬼ヶ島を探索したわけです。はい。もちろんキビダンゴ1コでねー」

「どーも。サルです。もう自分に関しては何をやったのかも覚えていないし、印象にも残っていないと思います。べつに木に登った覚えも無いですし、バナナならまだしも、キビダンゴなんかで動いてしまったわけですから、個性の見せ場すら与えられなかったわけですよ。なんかオニの顔を引つ掻く位の、特にサルでなくとも良いと思われる部分での印象くらいしかないわけで、それならトラやライオンの方がまだ良いと思いますし、イッタイ自分はなんの為の、アレだったのかなー、なんては思うわけです。サルでした」

3方の動物はソレゾレに不満を漏らしていた。

そして、その事も含め、強い提示となつてゆき、警察側も動き、裁判が行われ、有罪となった桃太郎は35年の獄中生活を強いられた後、50を過ぎてシャバに出ると、オニ達を中心とした世界へと変貌を遂げていた。

めでたし。めでたし。

(はい！おしま)

いえい

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2277w/>

---

【ももたろう2】

2011年10月9日15時23分発行